

ハエの個体数変動は線形か？

- ハエの個体数の変動は，
 1. 減衰する，
 2. 発散する，
 3. 一定の値となる，
 4. 正負を繰り返しながら減衰する，
 5. 正負を繰り返しながら発散する，
 6. 正負を繰り返しながら発散する，のいずれでもない．
 - 即ち，線形な差分方程式で，モデル化すること
-

モデルの改良

$$N_{t+1} = RN_t$$

- この式の意味は?
- R の意味は?
- 問題点は?
 - 1.
 - 2.
- これらを考えて以下のように改良しよう.

これって非線形？

$$N_{t+1} = (R - bN_t)N_t = RN_t - bN_t^2$$

- これは な差分方程式
- どこが ?→



- $x_t = \frac{bN_t}{R}$ とすると

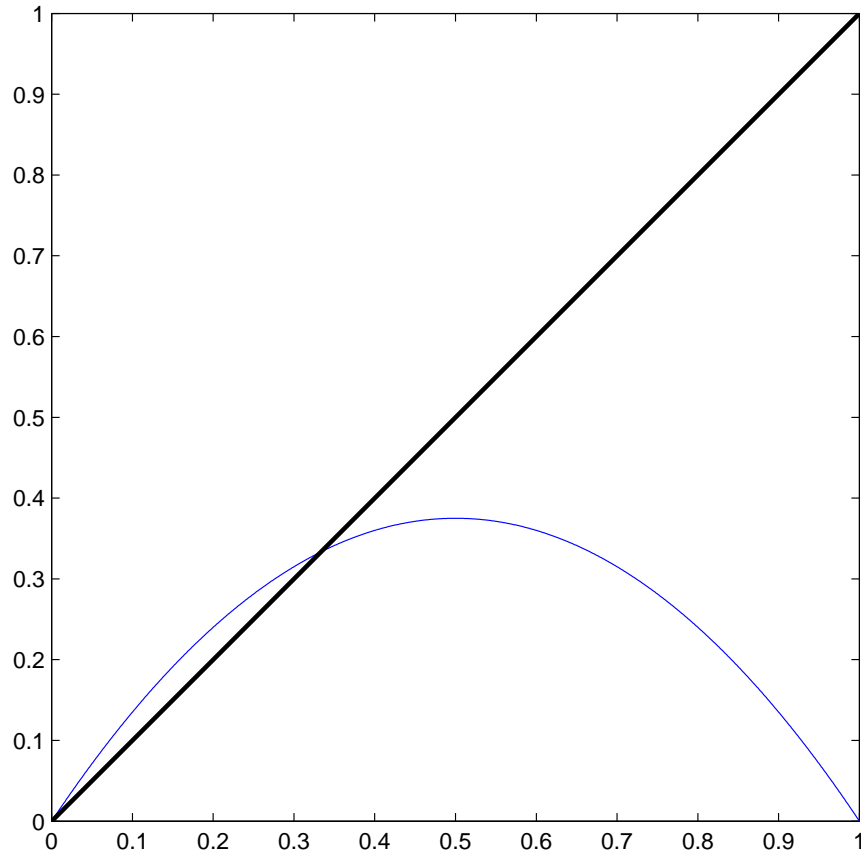
となる．これは，

と呼ばれている．

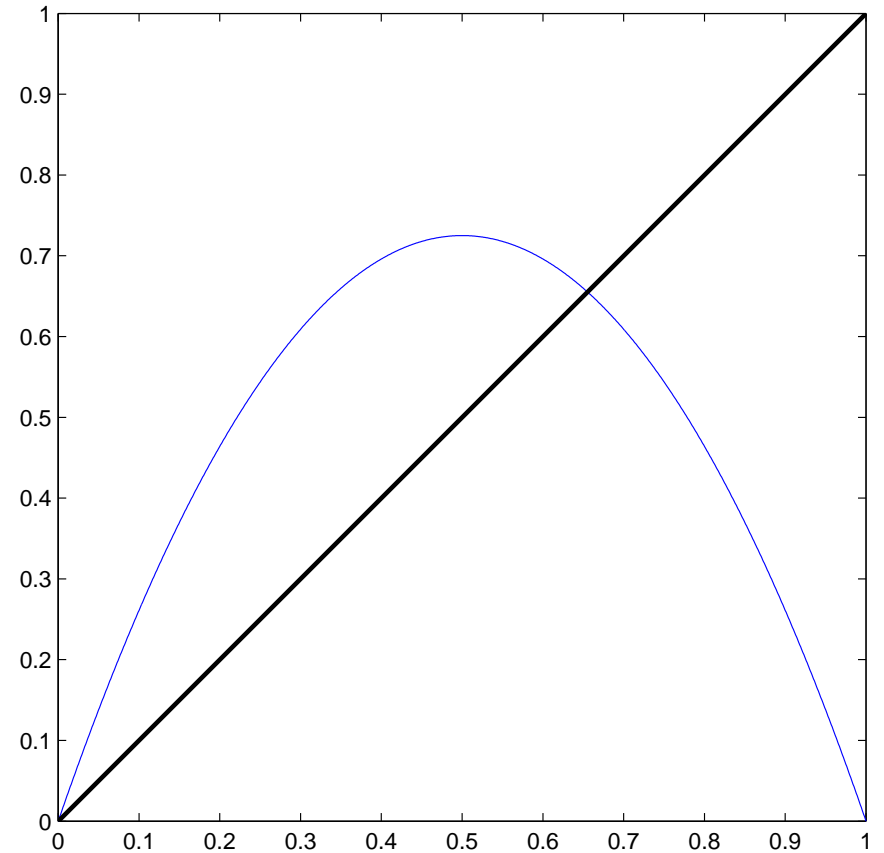
ロジスティック写像と図式解法 (1)

$$x_{t+1} = Rx_t(1 - x_t)$$

$R = 1.5$



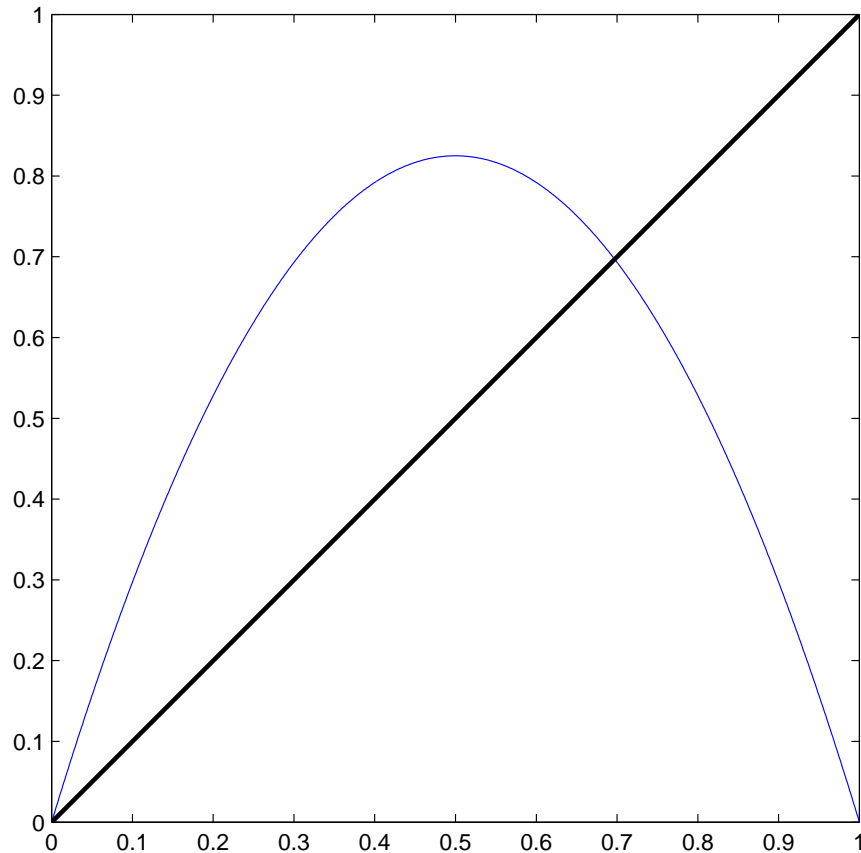
$R = 2.9$



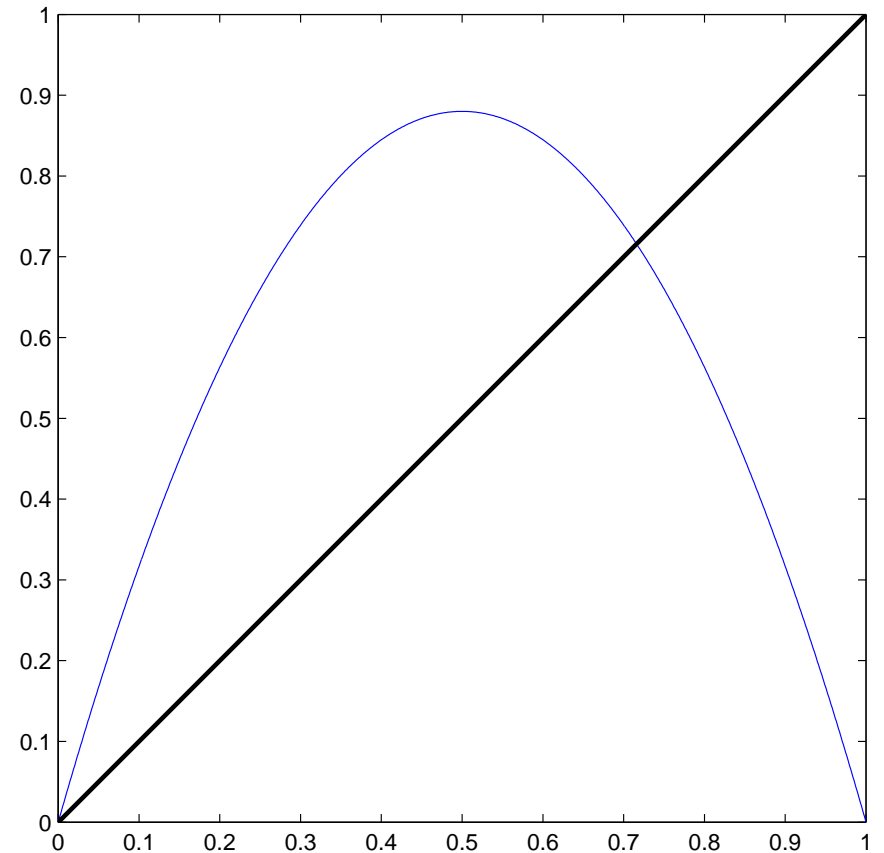
ロジスティック写像と図式解法 (2)

$$x_{t+1} = Rx_t(1 - x_t)$$

$R = 3.3$



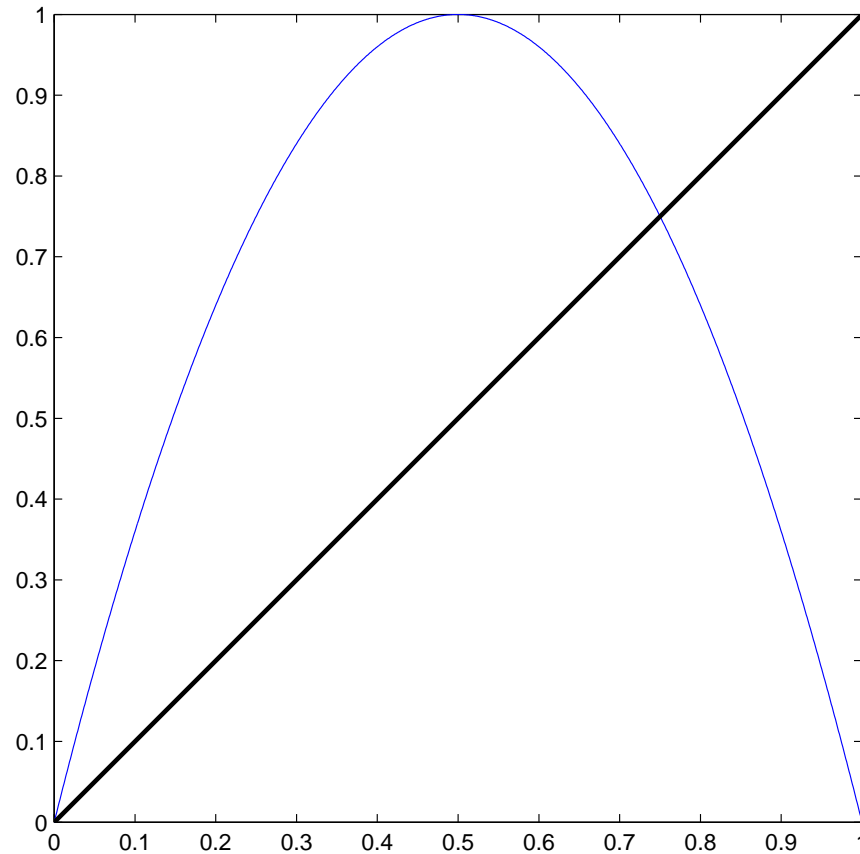
$R = 3.52$



ロジスティック写像と図式解法 (3)

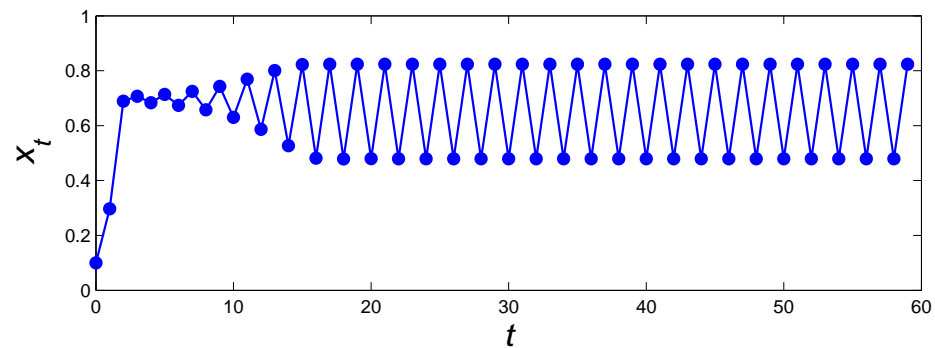
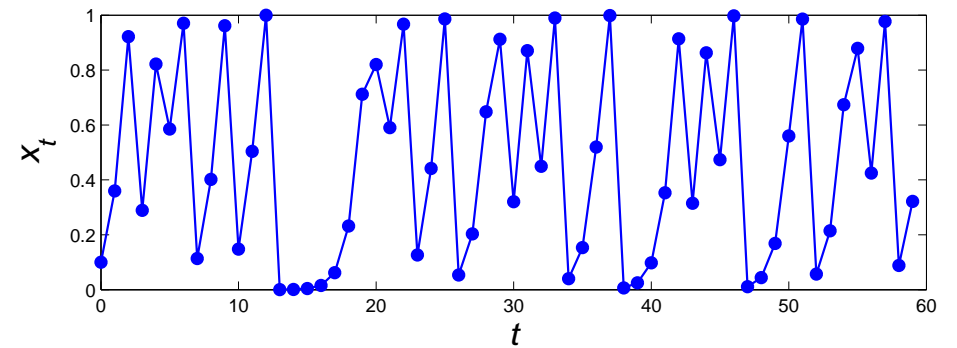
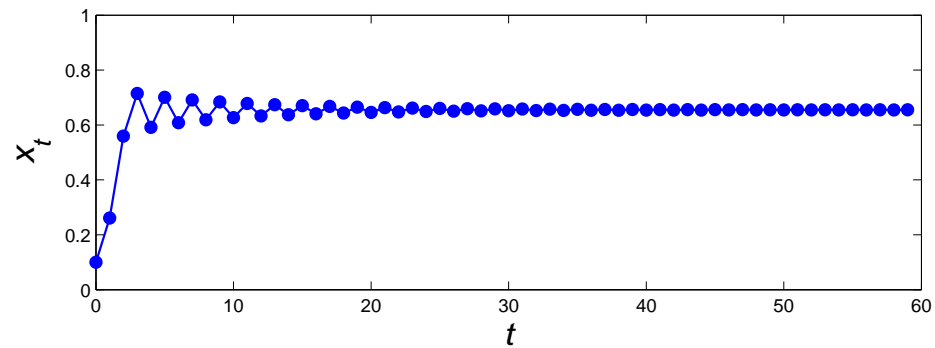
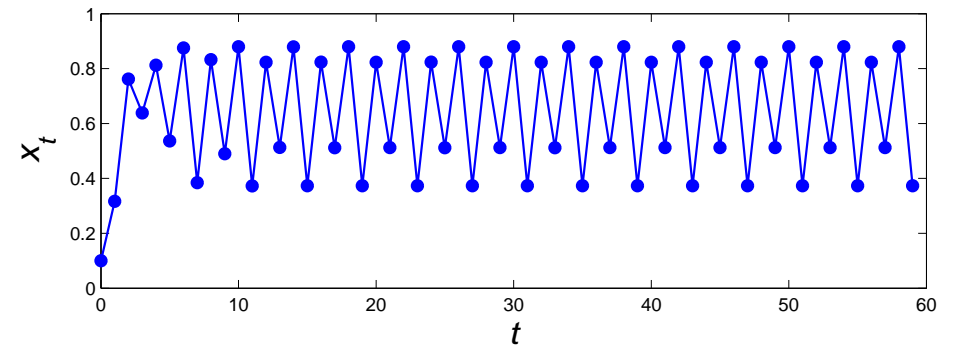
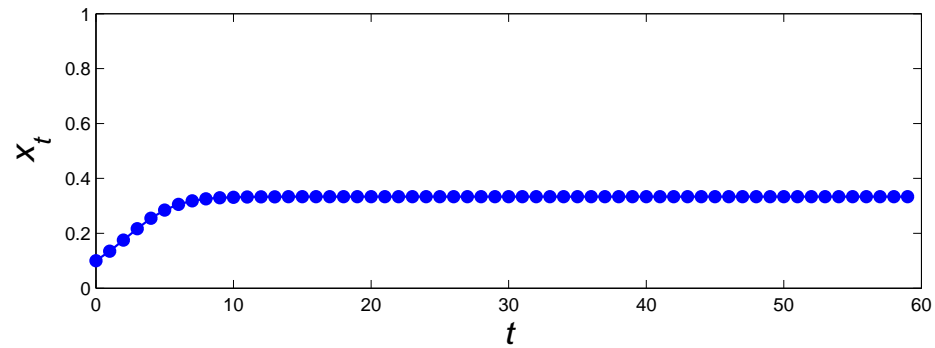
$$x_{t+1} = Rx_t(1 - x_t)$$

$$R = 4.0$$



時系列としてみると …

時系列としてみると・・・

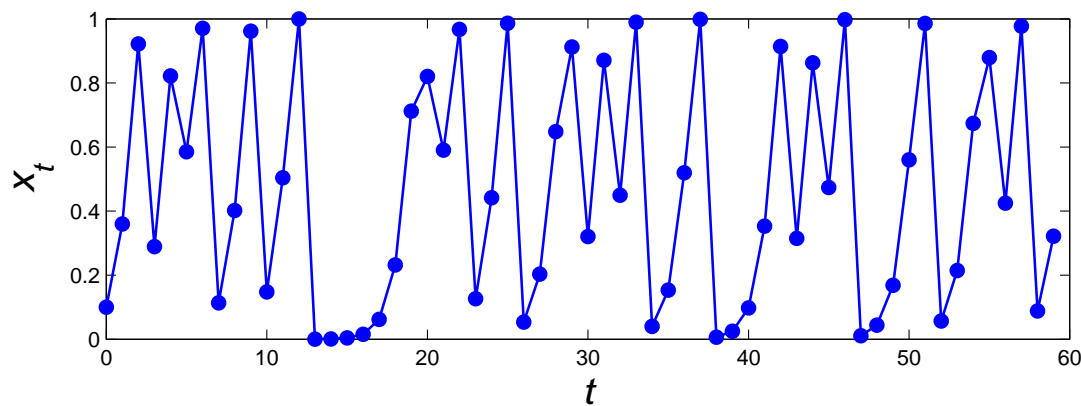


演習問題

1. 線形な差分方程式の振る舞いは，どのように分類することができたか．
2. 非線形な差分方程式の示す振る舞いと，線形な差分方程式の示す振る舞いと「違い」は何か．

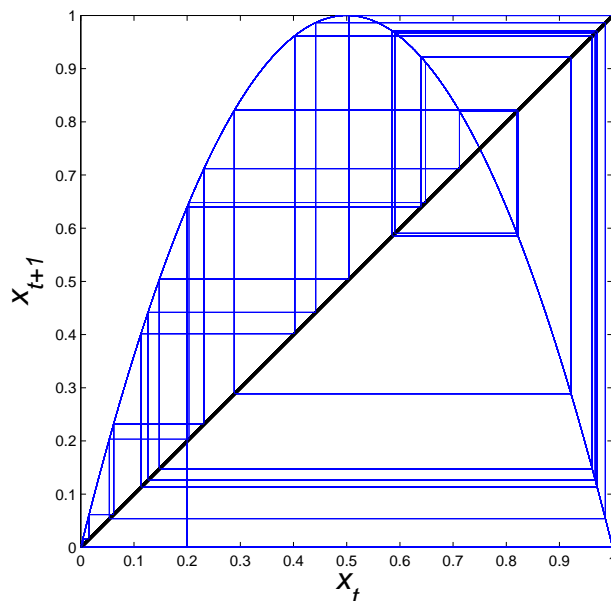
$R = 4$ としたときの振る舞い

$$x_{t+1} = Rx_t(1 - x_t) = 4x_t(1 - x_t)$$

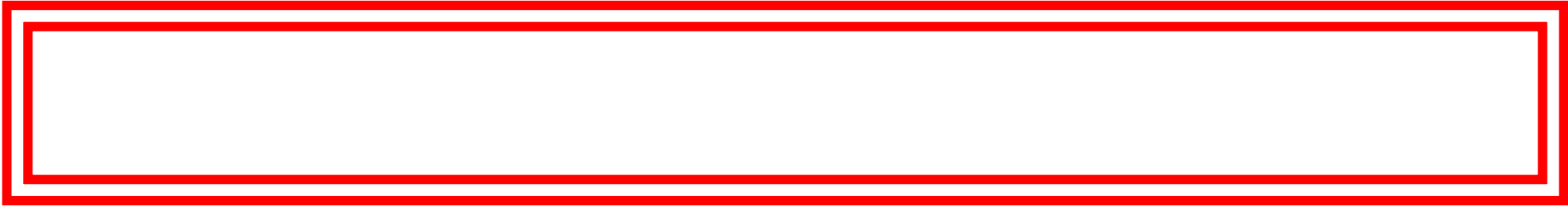


どのような振る舞い?

- irregular oscillation
- not exponential growth or decay
- nor a steady state



振る舞いとしては …



なのであるが …

それを調べる前に以下を考えよう

- ある値に収束する場合 (steady state) とその安定性
- 周期的な振る舞い (periodic state) とその安定性

ある値に収束するって？

□ 同じ点を繰り返すということ．これを，式で表現すれば

□ $x_{t+1} = x_t$ となる点を という．

□ ある差分方程式

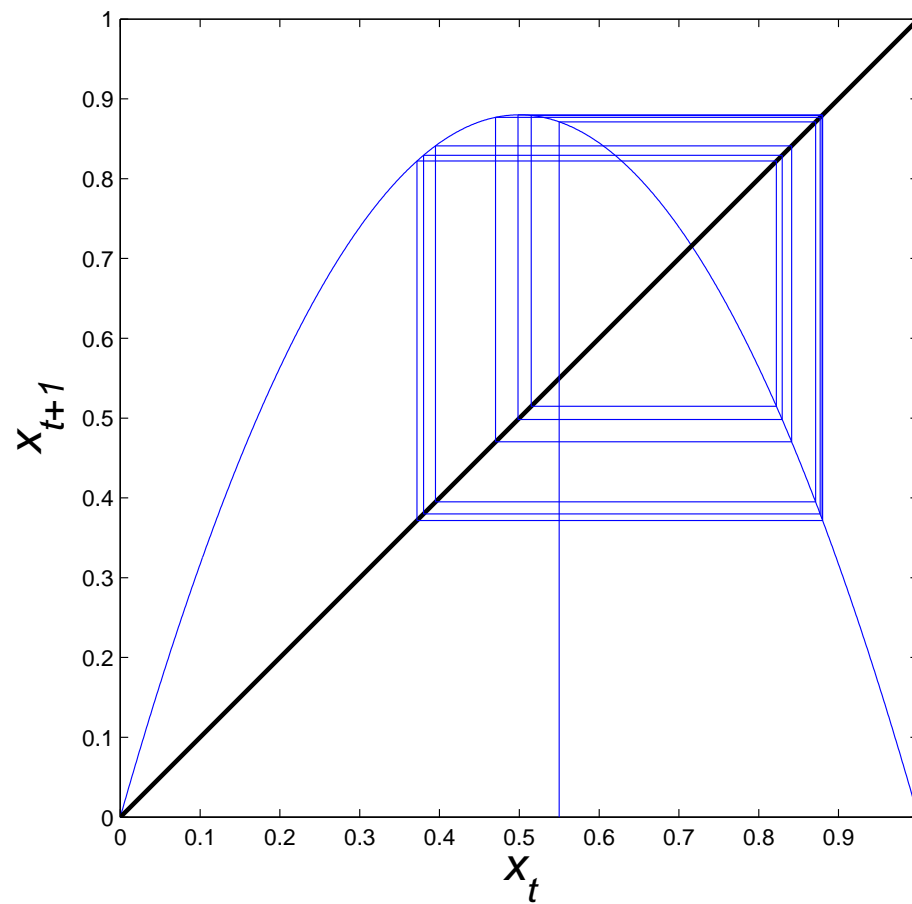
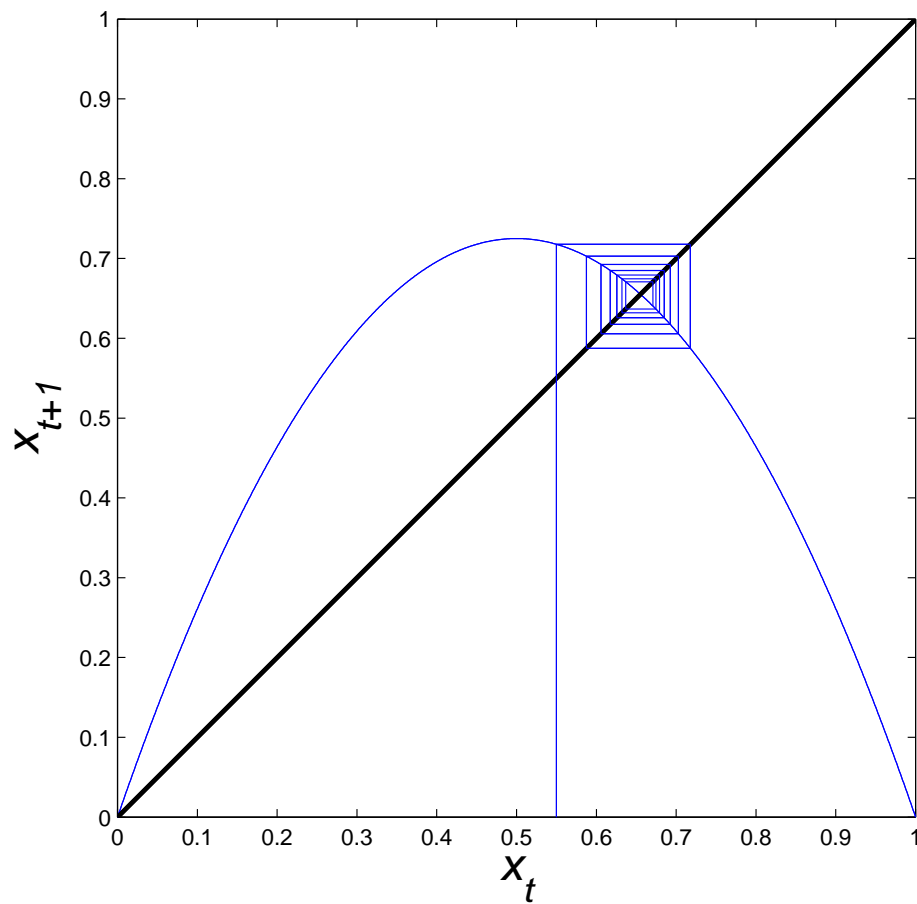
$$x_{t+1} = f(x_t)$$

の固定点を x_t^* とすると，固定点 x_t^* は，

を満たす．

固定点を図式解法で求めると?

以下の各場合について，固定点はどこか?



固定点を手計算で求めると?

- 線形な差分方程式の固定点は?

$$x_{t+1} = Rx_t$$

- ロジスティック写像 (非線形な差分方程式の例) の固定点は?

$$x_{t+1} = Rx_t(1 - x_t)$$

固定点について考えるべきこと

1. 固定点は存在するか?
2. 初期条件 x_0 がある固定点にたまたま近いとして, その初期条件から始まった x_1, x_2, x_3, \dots , は, その固定点に近づくのだろうか?
3. 固定点が存在するとして, 与えた初期条件に関係なく, その固定点に収束するだろうか?

固定点の局所安定性を考える

$$y_{t+1} = my_t$$

[演習問題]

1. この差分方程式の固定点 x_t^* を求めよ .
2. 固定点 x_t^* の安定性を図式解法を用いて議論せよ . m の値により , いくつかの場合に分けて議論すれば良い .